

# ベーシックインカム導入までの段取り

1	<p>日本は税金が高いため、すべての国民が高額納税者だと自覚しましょう。</p> <p>普通、高額納税者というと年収1,000万円以上を指すような感があるが、それでは国を動かさない。</p> <p>日本人は全て高額納税者だと自覚してください。(但し、健康な生活保護受給者は除外)</p>
2	<p>払いすぎた税金を取り戻すために生活保護の申請をしてください。納税課に行かず生活保護の申請をしてください。却下されるでしょうが申請してください。私は2度申請に行きました。まだまだ行きます。</p> <p>申請の仕方は、「高額納税者の●●です、払いすぎた税金を取り戻すために生活保護の申請にきました。今まで重税感で苦しんできました、助けてください、もう死にそうです。重税感で苦しんで死んだ方がいます。私も死にそうです。助けてください!」と言ってください。(できればYouTubeにアップしましょう。)</p> <p>申請理由は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①税金を払ってきたのに、その恩恵を殆ど受けていない。</li> <li>②重税感に苦しみながら、アカの他人である生活保護受給者の生活を支え続けるのは理不尽だ。</li> </ul> <p>※特に青汁王子などの超高額納税者は、アカの他人を養ってあげてきたため今度は養ってもらふ番です。<b>全ての国民は平等な扱いを受ける権利があるから。</b></p>
3	<p>役所は有職者が生活保護申請に次々と行くと疲弊し、国へ生活保護制度についての見直しを求めようになるはず。</p>

## 役所の問題点

役所は、生活保護受給者を保護対象として扱うべきだという教育を受ける。

## 活動の意義

役所内にも味方がいるとことを念頭に入れて活動したほうが良い。

国を動かすのは、『国民のひとりひとりの憤懣やるかたない怒り』だということを念頭に入れて動きましょう。大きな不満は大きなエネルギーとなります。

健康な生活保護受給者と動物虐待者はほぼ一致する。  
寂しさを紛らわすために動物と関わり、責任感がないため、飽きると放棄。